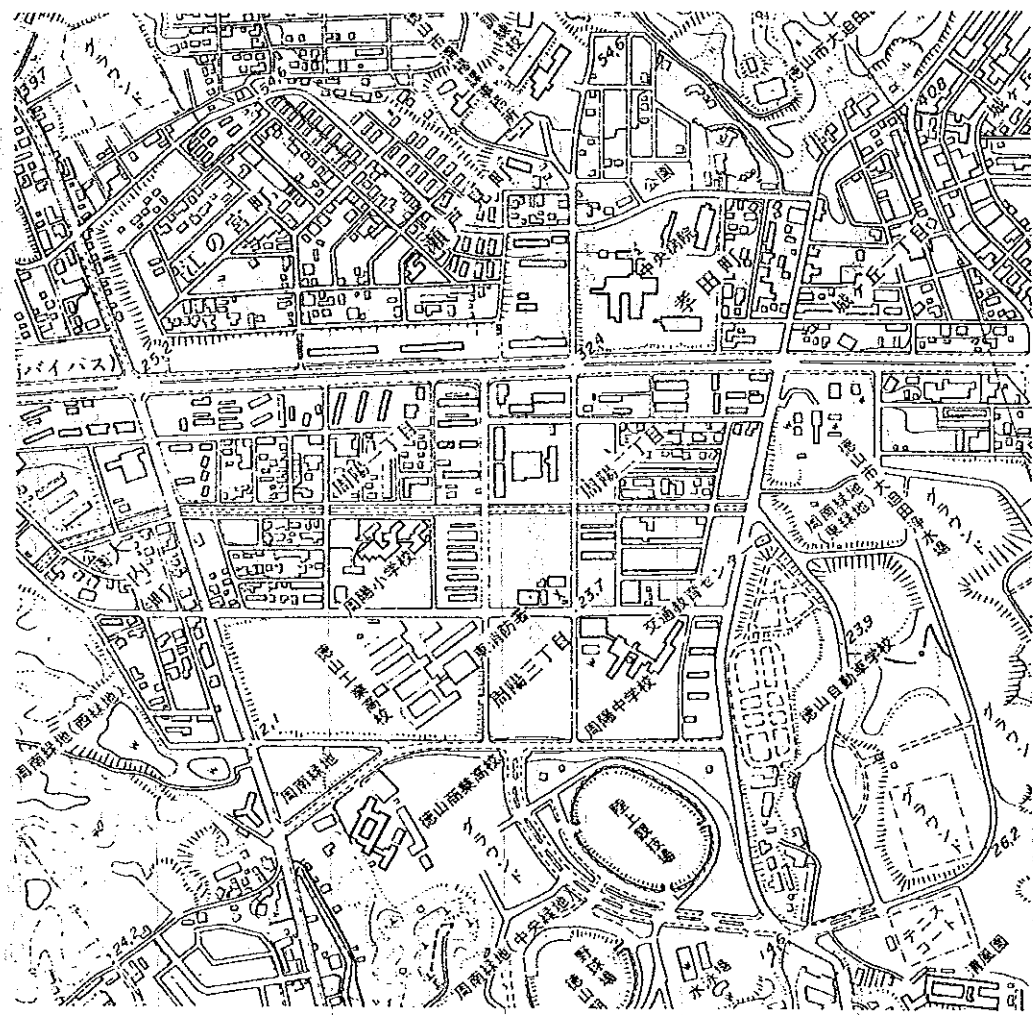


明るい
あいさつ

編集 周陽地区コミュニティ推進協議会広報部 電話28-6515 周陽公民館



大か山にのぼると
ふうふう口がいう
それにさむい
たき火にせなかを向けて
あたためた
あたたまったので
たいようが出てくる方をみた

二十分くらいたった
するとむこうの方から
小さい光りが
ぴかあー
だんだん大きくなって
まんまるい太ようがでた
まぶしくてたまらない
ぼくはうれしくなつて
ばんざいをした

周陽小学校二年
松本あきら

心のふれあいづくり

新年互礼会 開催される
一月十三日コミュニティ推進協議会推進委員会を中心とした新年互礼会が周陽公民館講堂で開催されました。

来賓として原田徳山市助役、浅田市議会議長、徳山市コミュニティ関係各課長、又、お隣りの秋月地区、桜木地区の関係者をお招きして総勢八十名で盛大

に催されました。
当日は前日の雨もあがり会場内は屋台おでんコーナー、洋酒コーナー、福引、地区婦人手づくりのオードブル、等準備され爆笑あり、拍手あり、和気あいのムードあふれ、お互い心のふれあいを確かめました
住みよい周陽地区づくりを約束、又今回の互礼会の輪をさらに広げることを約束し意氣のある会となりました。

——滝沢民蔵さん——
瀬戸見町二区自治会の会長さんである滝沢民蔵さん、コミュニティだよりを毎回各自治会長さんの家まで配っていただいておられます。広報部員一同大変ありがたいと思っています。
お年は六十才まだまだお元気で。老人クラブ第二円寿会の副会長さんでもありゲートボールにおいては徳山市のオースリティといつてもよいと思います。又老人クラブ花育センターのリーダーでもあり各自治会各子ども会などに配付される花も滝沢さん達の手で作られています。これからお元気で祈らずにはおられません。

一九八〇年申年、サルと人間とのつき合いは深い。サル習性を見てみると、決して大物とは言えないが人間の原点をみる思いがする。
新年互礼会の準備で何かと忙しかつた一月、：コミュニティだよりの名称も新たに。子どもから老人、すべての人が仲間に加わり編纂者一同うれしい悲鳴をあげる日が早くこないかなあ……
何にでも立ち向える若さを羨む年代になつたが、一月十五日の青年の主張を聞く度に感激する。
「ひとつの出会い」を大切にすることを今年の抱負とした。

お知らせ

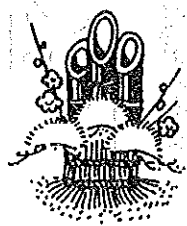
集ミ名ふまの前れい 来うつと
募りの「け募目ふて 将いいこ
でたりりつ応二のせ。同思に
3号しよと名二んさた。一をんれ
りイ年、多周代採ま部紙皆愛ま
2おテ新い、ら美をま報く紙皆愛ま
しユをあたか扶いだ広続べ、もり
称れし中田あたにかまを

編集後記



春の頃

1980年



新年おめでとう ございます。

| | |
|------------------------|----------------------------|
| 自治会連合会 会長 野村悟一郎 | 周陽小学校PTA 会長 石村芳之 |
| 体育振興会 会長 岡崎幸夫 | 周陽中学校PTA 副会長 石田益偉 |
| 子ども会育成連絡協議会 会長 御手洗寛 | ボーイスカウト徳山第一団 副団委員長 川戸亜孝 |
| 交通安全協会周陽支部 支部長 福本欽一 | 周陽野球少年団 理事 林 充良 |
| 老人クラブ連合会 会長 長広香取 | 武道少年団 理事 石原剛史 |

八十年代の新しい年を迎えましたが、「不透明時代」と言われるように、見通しのむづかしい、いわゆる、何が起るか予想できない幕明けとなりました。

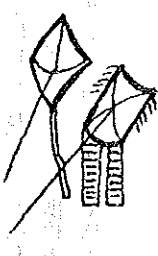
今年は、確かに大変な年になるかもしれませんが、「明るいまちづくり・住みよいまちづくり」をモットーとして私達が取り組んでいるコミュニテイづくりは、一歩一歩地道に進めていきたいと思つていきます。

昨秋コミュニテイ推進協議会が発足して以来、皆様方の尽力とご協力によつて一応基礎的な組織づくりは出来上りました。今年には言わば、種まきの年であると思ひます。「まかぬ種は生えぬ」のたとえ、一朝一夕にその成果はあがらないことも多くあると思ひますが、二年先あるいは三年先の実りを期待して大いにがんばりましょう。

地区の皆さんのご理解とご協力を切望いたします。

コミュニテイ推進協議会
会長 野村悟一郎

の地たれる口が楽た
り緑しさが夕たしま
く東ま送しなまつし
づがれ放くいなまし
手会さもよらに過し
日大催で、あよを
6日開ビが、上ろし日
1月あでレた、いし日
タコ園テし、あし日
コ公各ま夕い親し



手づくり タコあげ大会 に参加して

十二月二十七日にタコ作りがあつた。最初は外で作るはずだったがとても寒かつたので公民館の講堂でやることになった。

はじめに、竹ヒコ割りに取りかかつた。ヒコ割りをしているときに伊賀川君が手をすべらして親指を切つてしまった。すぐあとにナイフを使うときは気をつけて使うように、との注意があつた。僕は手を切らないよう

- 表彰
- | | | | |
|---|-----|---|----|
| 賞 | 司代也 | 賞 | 康珠 |
| 賞 | 敬智 | 賞 | 方登 |
| 賞 | 原方 | 賞 | 千登 |
| 賞 | 原方 | 賞 | 千登 |
| 賞 | 原方 | 賞 | 千登 |
| 賞 | 原方 | 賞 | 千登 |
| 賞 | 原方 | 賞 | 千登 |

うに気をつけて作った。でもその日だけで作れなかつたのでこのりを家に持つて帰り作った。さて、一月六日タコあげ大会の日が来た。その日は風があつたのでタコを上げるのはとつておきの日だ。自分のタコを飛ばした。だが残念なことにタコは上がらなかつた。でも九棟の小學生たちは一人一人がんばり賞をもらつた。これからもこれを参考としてもつともつとタコを作ろうと思う。

九棟子ども会
石田洋一

自治会紹介

周陽二丁目自治会

自治会発足以来、六年の歳月が経ちました。百二十世帯、三百六十名の自治会です。

周陽地区の東部に位置し、北側は周南バイパスが通つており日夜車騒音に悩まされている。我が自治会の特徴は「九つの企業、十一棟のアパートの寄り合い組織である。」ということであり、各班長さんの熱心な活動により大変スムーズに自治会運営がなされている点は我が自治会の自慢の一つです。

何分にも核家族の集りであるということ、少しでもお互いのふれあいの場を持ちたい、ということを第一目標としています。

その行事の一端として町内清掃、スポーツ行事への積極的参加の呼びかけ、等行つていきます。又、毎年子供会との共催で納涼大会を行います、のど自慢風船つり、くじ引き、等

浴衣姿の家族つれでなかなか盛会です。これも夏の一夜を彩る我が自治会自慢の行事の一つと自負しています。

その他自治会御婦人の活動によつて子供会へのバス旅行、クリスマス会、等積極的に活動しています。

一九八〇年代を迎へ、徳山市のコミュニテイ推進強化地区として住みよい周陽地区をつくるためにも、まずは我が自治会をさらに住みよき自治会にする実りある年にしたいと念じております。

周陽二丁目自治会
会長 福本欽一

